

# 三鷹ネットワーク大学募集要項

2006年度春学期

5月スタート講座



NPO 法人 三鷹ネットワーク大学推進機構

<http://www.mitaka-univ.org/>

## 今回ご紹介する講座

シニアのための起業講座      女性のための起業講座

ベンチャービジネス・サロン      学生のための報道制作概論

“ことば”の世界      外から見た「日本文化」      舞踊学入門

天文学連続講座      4次元デジタル宇宙シアター      アストロノミー・パブ

タイ語入門      ヒンディ語入門

# 目次

## 講座概要

|              | 講座タイトル   | 日時・回数・定員                                 | 難易度 | 受講料   | 頁  |
|--------------|--|--|-----|---|----|
| A060<br>4003 | 三鷹ネットワーク大学企画講座<br><b>シニアのための起業講座</b><br>～会社をやめたら社長になろう！～             | 6/6・6/13(火)<br>19:00～20:30<br>2回 先着20人   |     | 4,000円<br>三鷹市民一般 3,000円                       | 1  |
| A060<br>4004 | 三鷹ネットワーク大学企画講座<br><b>女性のための起業講座</b><br>～身近なアイデアで社長になろう！～             | 6/20・6/27(火)<br>10:30～12:00<br>2回 先着20人  |     | 4,000円<br>三鷹市民一般 3,000円                       | 2  |
| A060<br>4005 | 三鷹ネットワーク大学企画サロン<br><b>ベンチャービジネス・サロン</b><br>～アメリカのSOHO最新事情～           | 5/16(火)<br>19:00～20:30<br>1回 先着20人       |     | 2,500円<br>(飲食代含む)                             | 3  |
| A060<br>4006 | NPO 法人コミュニティー・サポーターズ企画講座<br><b>学生のための報道制作概論</b><br>報道機関に就職希望の大学生対象   | 5/13～7/1(土)<br>19:00～20:30<br>8回 先着20人   |     | 8,000円<br>教材費 2,000円                          | 4  |
| A060<br>5002 | アジア・アフリカ文化財団企画講座<br><b>“ことば”の世界</b>                                  | 5/13～6/24(土)<br>10:30～12:00<br>7回 先着40人  |     | 10,500円<br>三鷹市民一般 7,700円<br>三鷹市民学生 6,300円     | 5  |
| A060<br>5003 | 法政大学国際日本学研究所企画講座<br><b>外から見た「日本文化」</b><br>- グローバル化のただなかで -           | 5/20～7/29(土)<br>13:30～15:00<br>10回 先着40人 |     | 各回 2,000円<br>三鷹市民一般 1,500円<br>三鷹市民学生 1,200円   | 6  |
| A060<br>5004 | 日本女子体育大学企画講座<br><b>舞踊学入門</b><br>～舞踊芸術と身体表現を考える～                      | 5/18～7/6(木)<br>19:00～20:30<br>8回 先着25人   |     | 各回 1,000円<br>三鷹市民一般 700円<br>三鷹市民学生 600円       | 8  |
| A060<br>5005 | 国立天文台企画講座<br><b>天文学連続講座～アンデスの巨大電波望遠鏡「アルマ」が解き明かす宇宙のなぞ～</b>            | 6/23～7/7(金)<br>19:00～20:30<br>3回 先着60人   |     | 6,000円<br>三鷹市民一般 4,500円<br>三鷹市民学生 3,600円      | 10 |
| A060<br>5006 | 国立天文台企画上映会<br><b>4次元デジタル宇宙シアター</b><br>～太陽系紀行～                        | 5/20(土)<br>16:00～18:00<br>1回 先着80人       |     | 大人 500円<br>小・中学生 200円                         | 11 |
| A060<br>5007 | 国立天文台企画サロン<br><b>アストロノミー・パブ</b><br>申込み多数の場合は抽選                       | 5/20・6/17(土)<br>19:00～20:30<br>各15人      |     | 3,000円<br>(飲食代含む)                             | 12 |
| A060<br>5008 | アジア・アフリカ文化財団サテライト講座<br><b>火曜コース語学講座 ヒンディ語入門</b><br>受講料：26,250円+教材費   | 5/9～6/27(火)<br>19:00～20:30<br>7回         |     | お申し込み・お問い合わせは<br>アジア・アフリカ文化財団<br>0422(48)5515 | 13 |
| A060<br>5009 | アジア・アフリカ文化財団サテライト講座<br><b>土曜コース語学講座 タイ語入門</b><br>受講料：33,000円+入学金・教材費 | 5/13～6/24(土)<br>9:30～12:20<br>6回         |     |   |    |

受講規約・お申し込み方法・・ 14

案内図・お問い合わせ先

|                  |   |
|------------------|---|
| 講座番号<br>A0604003 | 三鷹ネットワーク大学企画講座<br><b>シニアのための起業講座</b> ~ 会社をやめたら社長になるう! ~ |
|------------------|---|

| 講座趣旨   |
|--|
| <p>事業家になりたい、起業して収入を得たい、アイデアをビジネスにつなげたい そんな皆様のお手伝いをするのが「SOHOベンチャーカレッジ」です。</p> <p>今回はその特別講座として「シニアのための起業講座」を開講します。年金受給年齢に達すると、年金が受給できるようになります。しかし、年金だけでは物足りない、また、受給した年金で生活はできても、何か自分の経験や、やりたいことを通して社会や地域に貢献したい、と思われる方がいらっしゃるのではないのでしょうか。そういったシニアの方を対象に、起業とはどういうことか、起業するためにはどうすればよいかなどを、SOHOベンチャーカレッジの講師と第5期(平成17年度開講)卒業生のお二人をお迎えしてお話をうかがいます。</p> |

| 講座開催概要 |                         |
|--------|-------------------------|
| 日 程    | 6/6・6/13(火)             |
| 時 間    | 19:00~20:30             |
| 定 員    | 先着20人                   |
| 回 数    | 2回                      |
| 受講料    | 4,000円<br>三鷹市民一般 3,000円 |
| 教 材    | レジュメ資料                  |
| 難易度    |                         |
| 会 場    | 三鷹ネットワーク大学 教室A          |

| 第1回  | 6月6日  | 講 師 | 永井 実重 メディカルシステム・ナガイ代表 |
|------|---|-----|-----------------------|
| タイトル | 会社を始めるにあたって   |     |                       |
| 講座内容 | <p>会社を立ち上げるのは大変なことなんだ、そんなことできるのかな、年齢が過ぎても大丈夫かな、考えれば考えるほど前に進まない。でも、難しく考えずに実行してみませんか。誰もが自分の会社を持ってみたい。今回は、自分の経験から、あまり考えずに、また最初から大きな利益を期待せず会社を始めることをお話しましょう。これがなんらかのお役に立てればと思います。まず、今までに自分が何をしてきたか、自分が持っている特技は、人脈は、といろいろ整理しておきましょう。きっと始めるヒントが出てきます。会社を始めるのに、早い遅いはありません。自分に自信を持って準備しましょう。大切なことは、今までも、これからも、自分の人脈と信用です。皆さんに期待します。</p> |     |                       |
| 第2回  | 6月13日   | 講 師 | 奥出 實 インシンク(In Sync)代表 |
| タイトル | 企業内起業 私の事例・現在進行形を語る   |     |                       |
| 講座内容 | <p>団塊世代の一人として、50歳を過ぎたところから今日までの定年準備年齢や定年通過前後のささやかな私の軌跡を述べてみたいと思います。またSOHOベンチャーカレッジで私が学んだ起業への取り組みや考え方を皆さんへバトンタッチできればと思います。</p>   |     |                       |

| 講師紹介(敬称略)   |
|---|
| <p><b>永井 実重(ながい さねしげ)</b><br/>東京都千代田区神田小川町に生まれる(昭和13年)。現在は八王子市在住。昭和41年日本大学理工学部電気工学科卒業、卒業後、ソニー、ティアック、ミネベアを経て、ティアックを55歳で早期退職。各会社籍中に培った仕事と人脈を生かし、医用画像ファイリングのコンサルタントとして独立する。98年に三鷹市 SOHO パイロットオフィスに入居し現在に至る。その間各種雑誌新聞の取材や NHK のクローズアップ現代に取り上げられる。趣味は、仕事のほか、旅行、全国国分寺周り</p>                       |
| <p><b>奥出 實(おくで みのる)</b><br/>団塊の世代の先頭年齢。大阪工業大学電子工学科卒。新聞社技術部8年勤務後、転職し以後34年間コンピュータ周辺機器商社勤務、技術、システム、営業や人材派遣業務など多彩な企業内の横断的業務を経験する。定年の3ヶ月前、自主退職して個人事業主(インシンク InSync)代表となる。現在従前の勤務先と業務委託契約し、営業企画支援業務担当。特にOCR(文字認識機器)販売を通して文字認識、イメージ処理、画像管理関連知識経験豊富。IT関連業務を通し同じ認識系の文字認識から音声認識システムの市場認知拡販分野を目指す。</p> |

本講座は、前田隆正氏(SOHO CITY みたか推進協議会会長、SOHOベンチャーカレッジ塾長)、河瀬謙一氏(三鷹SOHO倶楽部代表、有限会社ピッツ&カンパニー代表取締役)がコーディネーターを務めます。  
プロフィールは「ベンチャービジネス・サロン」をご参照ください。

|                  |  |
|------------------|--|
| 講座番号<br>A0604004 | 三鷹ネットワーク大学企画講座<br><b>女性のための起業講座</b> ~身近なアイデアで社長になろう! ~ |
|------------------|--|

| 講座趣旨  |  | 講座開催概要 |                                   |
|---|--|--------|-----------------------------------|
| <p>事業家になりたい、起業して収入を得たい、アイデアをビジネスにつなげたい そんな皆様のお手伝いをするのが「SOHOベンチャーカレッジ」です。</p> <p>今回はその特別講座として「女性のための起業講座」を開講します。これまでのキャリアを活かして独立したい、子育てが一段落したので社会復帰したいなど、自分の経験や趣味、やりたいことを通して、収入を得たり、社会や地域に貢献できないだろうかと考えておられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そういった女性の方を対象に、起業とはどういうことか、起業するためにはどうすればよいかなど、女性ならではのアイデアを活かしてご活躍されているお二人をお迎えしてお話をうかがいます。</p> |  | 日 程    | 6/20・6/27(火)                      |
|   |  | 時 間    | 10:30～12:00                       |
|   |  | 定 員    | 先着20人<br>保育付き<br>(先着10人、1回1,500円) |
|   |  | 回 数    | 2回                                |
|   |  | 受講料    | 4,000円<br>三鷹市民一般 3,000円           |
|   |  | 教 材    | レジュメ資料                            |
|   |  | 難易度    |                                   |
|   |  | 会 場    | 三鷹ネットワーク大学 教室A                    |

| 第1回  | 6月20日  | 講 師 | 小林 七子 特定非営利活動法人子育てコンビニ代表理事                                   |
|------|--|-----|--|
| タイトル | フツウの専業主婦の起業～私の場合   |     |  |
| 講座内容 | NPO法人を設立して5年、活動も少しずつではあるが順調に拡大している。みたか子育てねっと作成のボランティア募集に応募したことをきっかけに、さまざまな人と出会い、たくさんのチャンスに恵まれ、今ではNPO法人子育てコンビニの代表理事として、専業主婦時代には想像もなかった毎日を送っている。この5年間を振り返って、普通の主婦であった私が法人を設立し現在に至るまでの経緯、苦労や喜びについてお話し、これから起業を考える女性の力になればと考えている。 |     |  |
| 第2回  | 6月27日  | 講 師 | 齋藤 寿美子 ランジェリーブランド「Lingerieholics? (ランジェリーホリックス)」のランジェリーデザイナー |
| タイトル | 女性の特性を活かした起業   |     |  |
| 講座内容 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. なぜ、起業したいのか、考えてみよう!</li> <li>2. 女性が苦手とする分野を自覚して、それをカバーする行動をとろう!</li> <li>3. 女性の特性を活かすとは?</li> </ol>   |     |  |

| 講師紹介 (敬称略)        |   |
|-------------------|---|
| 小林 七子 (こばやし ななこ)  | 長崎県出身。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒業後、1年間フランスに留学。帰国後就職し結婚。出産後、専業主婦に。子育てが一段落し、何かを始めたいと思った頃、「子育てコンビニ」と出会い、孤独な育児からの開放と育児を楽しめる環境作りをめざし、NPO設立、現在代表。音楽と美味しい物が大好き、一家でFujirockに行くのが楽しみ。  |
| 齋藤 寿美子 (さいとう すみこ) | 文化服装学院・服飾専門課程服装科と、服飾専攻科デザイン専攻にて、洋服のデザイン、パターン、縫製ほか、服飾に関する教養の一通りを学ぶ。フランス・パリの専門学校 CMT のランジェリー科にて、ランジェリーデザイン、パターンを学ぶ。エスモード・パリ校3年次のランジェリー科に編入し、ディプロム(卒業証書、卒業資格)を取得。ランジェリーデザイン、パターンを学ぶ。フランスのランジェリーメーカー、プリンセス・タムタム社にて研修。デザイン、サンプル製作業務を担当。帰国後、日本のランジェリーメーカーにて勤務。デザイン、サンプル製作、生産管理業務を担当。上記会社を退社後、まちづくり三鷹主催 SOHO・ベンチャーカレッジにて起業について学ぶ。現在、港インキュベーションセンターより創業支援を受けつつ、「Lingerieholics? (ランジェリーホリックス)」を立ち上げ中! |

本講座は、前田隆正氏 (SOHO CITY みたか推進協議会会長、SOHO ベンチャーカレッジ塾長)、河瀬謙一氏 (三鷹 SOHO 倶楽部代表、有限会社ピッツ&カンパニー代表取締役) がコーディネーターを務めます。  
プロフィールは「ベンチャービジネス・サロン」をご参照ください。

先着 10 人の保育付き講座です。別添の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、三鷹ネットワーク大学事務局へお申し込みください。  
保育の場所は三鷹ネットワーク大学より徒歩5分の「保育園トキ・さくら」です。  
住所：三鷹市下連雀3 - 22 - 10 2階 電話：0422 - 47 - 2736

|                  |  |
|------------------|--|
| 講座番号<br>A0604005 | 三鷹ネットワーク大学企画サロン<br>ベンチャービジネス・サロン ~アメリカのSOHO最新事情~ |
|------------------|--|

| 講座趣旨   |
|--|
| <p>三鷹市では9年前の98年7月“SOHO都市”宣言をして以来、「公」の「SOHOオフィス」が4ヶ所、「民」の「SOHOオフィス」が4ヶ所設営され、合わせて約110のブースに(株)まちづくり三鷹が募集したSOHOが入居している。さらに、その周辺には700~800社のSOHOが市内にSmall OfficeやHome Officeを開業している。</p> <p>三鷹市がSOHO都市宣言をして以来、「SOHO CITY みたか」推進協議会の会長をし、「SOHOベンチャーカレッジ」の塾長でもある前田隆正氏に三鷹市のSOHO事情、市内SOHO事業者の仕事ぶり、SOHO事業者の仲間づくり、SOHO起業のためのネタさがし、SOHOからベンチャーへの変身の様子など、三鷹市のSOHOの周辺の話題提供を市内のSOHO事業者とトークしながら楽しいひとときを過ごしていただけたらと企画いたしました。ふるってご参加し、また発言などもして下さるようお願いいたします。</p> |

| 講座開催概要 |                               |
|--------|-------------------------------|
| 日程     | 5/16(火)                       |
| 時間     | 19:00~20:30                   |
| 定員     | 20人                           |
| 回数     | 1回                            |
| 受講料    | 2,500円<br>受講料には、軽食と飲み物代を含みます。 |
| 教材     | レジュメ資料                        |
| 難易度    |                               |
| 会場     | 三鷹ネットワーク大学<br>交流スペース          |

|       |   |  |
|-------|---|--|
| 5月16日 | 講師  | 前田 隆正 (SOHO CITY みたか推進協議会会長、SOHO ベンチャーカレッジ塾長)<br>vs 河瀬 謙一 (三鷹SOHO倶楽部代表、有限会社ビッツ&カンパニー代表取締役) |
| タイトル  | アメリカのSOHO最新事情   |  |
| 講座内容  | アメリカでは4人以下のsmallビジネス、1人ビジネスが盛んで、人口15人あたり1社である。その強力な支援体制を含め最新事情をトークする。 |  |

| 講師紹介 (敬称略)   |  |
|--|--|
| 前田 隆正 (まえだ たかまさ)   | 河瀬 謙一 (かわせ けんいち)   |
| NTT、日本無線、INSエンジニアリング、ジャパンシステム社長、三鷹市情報政策コーディネーター、「あすのまち・三鷹」推進協議会会長を歴任。その間、会社などの設立は8つ。98年7月からSOHO CITYみたか推進協議会会長、99年9月から(株)まちづくり三鷹取締役、(株)キャンパスクリエイト取締役、01年6月から(株)モバイルコミュニケーションズ取締役会長、02年6月から(株)インプレスホールディングス取締役、03年4月からSOHOベンチャーカレッジ塾長を兼務。 | 三鷹SOHO倶楽部代表、有限会社ビッツ&カンパニー代表取締役。56年三鷹市生まれ。うお座。三鷹SOHO倶楽部代表。目標は1,000人の顔の見えるSOHO村をつくる。三鷹市井の頭在住。早稲田大学工学部卒業後、印刷会社などの会社員生活を経て91年に独立。現在、有限会社ビッツ&カンパニー代表取締役として印刷物を中心とした企画業と、趣味の花づくりからインスピレーションを得た手作り万華鏡の制作、販売を手がける。身の丈で創業してじっくり育てる、が信条。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 講座番号<br>A0604006 | 特定非営利活動法人コミュニティー・サポーターズ企画講座<br><b>学生のための報道制作概論</b> |
|------------------|--|

| 講座趣旨   |
|--|
| <p>インターネットや映像・編集機材の普及により、メディアは一部のプロの占有物ではなく、誰でもが持てる時代となった。草の根市民メディア - 市民報道時代の幕開けである。ただし、報道に当たってのノウハウや規範を知らないままでは、その質的向上は望めない。</p> <p>本講座では、新聞、テレビ、雑誌といったジャーナリズムの世界で長年培われてきた報道に当たっての基本的な作法や規範を講義、独自の視点を持つ市民メディアの普及とその担い手育成、あるいは、将来の職業メディアの担い手育成、を目的としている。</p> <p>授業は概念論に終始するのではなく、できるだけ最新の生きたケースを取り上げつつ、報道制作上の基礎理念を習得できるよう心がける。そのため、ケースを盛り込んだ講義、ディスカッション、演習を組み合わせて構成する。</p> |

| 講座開催概要 |   |
|--------|---|
| 日 程    | 5/13～7/1 毎週土曜日  |
| 時 間    | 19:00～20:30   |
| 定 員    | 先着20人   |
| 回 数    | 8回  |
| 受講料    | 8,000円(教材費別)  |
| 教 材    | 『学生のための市民報道制作実務』(NPO法人 コミュニティー・サポーターズ University Studio 編、オリジナルテキスト) 2,000円 |
| 難易度    |   |
| 会 場    | 三鷹ネットワーク大学 教室B  |

| 日程           | 講座内容  |
|--------------|---|
| 第1回<br>5月13日 | イントロダクション / インターネットと市民メディアの可能性<br>-----<br>本講座の社会的意義と目的 / 講座全体の構成と授業の進め方 / パーソナルコミュニケーションとマスコミュニケーションのボーダレス化 / 「3大コミュニケーション革命」と現在 |
| 第2回<br>5月20日 | 報道の基本 - 報道とは、そして客観と中立に関する考察<br>-----<br>報道とは / 中立性と客観性に関する考察 / ケーススタディに見る報道の実際とディスカッション   |
| 第3回<br>5月27日 | 媒体を開発する - 社会のニーズを具現化する<br>-----<br>マーケットを読む / 情報ニーズを形にする / 収支見通しを立てる  |
| 第4回<br>6月3日  | 制作工程とその仕組み - 制作の流れと意味を考え<br>-----<br>制作工程と工程管理の重要性 / NHKと日経BP社に見る制作工程の実際と比較   |
| 第5回<br>6月10日 | 企画のたて方 - 思いつきを企画にする技術<br>-----<br>企画の基本的考え方と媒体特性 / 企画をたてる準備 / 企画書の書き方 / 企画立案演習  |
| 第6回<br>6月17日 | 取材(インタビュー)の方法 - 生きた情報を引き出す技術<br>-----<br>様々な取材スタイルと必要な作業 / インタビューの準備 / インタビューの方法  |
| 第7回<br>6月24日 | 記事の書き方 - やさしくわかりやすい文章と明確な視点が名文を生む<br>-----<br>記事のスタイルと執筆の基本 / 新聞記事の比較分析ケーススタディ / 記事執筆演習と講評  |
| 第8回<br>7月1日  | 映像編集の手法<br>-----<br>取材映像を「部品化」する / 構成を考える技術 / ドキュメンタリー番組に見る構成のケーススタディ   |

| 講師紹介(敬称略)  |
|--|
| <p><b>宮 徹(みや とおる)</b><br/>NPO 法人コミュニティー・サポーターズ理事長。1964年東京生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業後、日経マグロウヒル社(現日経BP社)入社。経営系専門誌で記者、メディアプロデューサー。00年に同社退社後、ベンチャー企業の経営に参画する一方、フリーの立場で執筆活動を始める。00年9月、NPO 法人コミュニティー・サポーターズ理事長就任(現職)。東京国際アニメフェア実行委員、首都圏情報ベンチャーフォーラム・アドバイザー。著書に『小林一三・夢なき経済に明日はない』(WAVE 出版)。</p> |

|                  |                              |
|------------------|------------------------------|
| 講座番号<br>A0605002 | アジア・アフリカ文化財団企画講座<br>“ことば”の世界 |
|------------------|------------------------------|

| 講座趣旨   |
|--|
| <p>“ことば”というものに関する総合的、基本的な知識を得て、現在巷にあふれる多様な“ことば”に関する本を正確に読み取る実力をつけることを目指します。同時に自分の母語以外の言語を学習するのに役立つ知識も得ることができます。</p> <p>世界の言語事情から“言語”の仕組み、コミュニケーションにおける“ことば”など、“ことば”についての多様な側面を取り上げます。専門用語を極力使わずに平易な言葉で高度な内容の講義を行います。</p> |

| 講座開催概要 |   |
|--------|---|
| 日 程    | 5/13～6/24 毎週土曜日                           |
| 時 間    | 10:30～12:00                               |
| 定 員    | 先着40人                                     |
| 回 数    | 8回  |
| 受講料    | 10,500円<br>三鷹市民一般 7,700円<br>三鷹市民学生 6,300円 |
| 教 材    | レジュメ資料                                    |
| 難易度    |   |
| 会 場    | 三鷹ネットワーク大学 教室A・B                          |

| 日程           | 講座内容   |
|--------------|--|
| 第1回<br>5月13日 | 世界の言語事情<br>-----<br>世界の言語数 ～語とは何か 世界語 絶滅危機言語 世界語/地球語                                       |
| 第2回<br>5月20日 | 人間のコミュニケーション<br>-----<br>コミュニケーションとは何か マスコミ・現場でのコミュニケーション “伝え合い”の諸要素 コミュニケーションにおける“ことば”の役割 |
| 第3回<br>5月27日 | “ことば”と“言語”<br>-----<br>“言語”と“ことば”の違い 文字言語/話し言葉 ふたたび“伝え合い”の諸要素                              |
| 第4回<br>6月 3日 | “言葉”とその仕組み<br>-----<br>音声/意味単位/組み立て規則 “ことば”の置き換え   |
| 第5回<br>6月10日 | “コード” “メッセージ” “メディア”<br>-----<br>“文化”とは何か “文化”としての“ことば”                                    |
| 第6回<br>6月17日 | “言語”と“変種”<br>-----<br>過去と現在 地域による使い分け/相手による使い分け  |
| 第7回<br>6月24日 | “言語”の誕生<br>-----<br>複数の“異・言語”接触 言語の誕生(まとめ)   |

| 講師紹介(敬称略)   |
|---|
| <p><b>西江 雅之(にしえ まさゆき)</b><br/>1937年東京生まれ。専門は、言語学、文化人類学。東京外国語大学、東京大学、早稲田大学、東京芸術大学、等々で教壇に立った。また、アジア・アフリカ語学院では、スワヒリ語クラスを担当。世界各地でのフィールドワーク経験が豊富で、特に、東アフリカ、カリブ海域、インド洋諸島、ニューギニア、沖縄では、多くの現地調査を行った。人間のコミュニケーション、現代芸術の分野での業績も多い。エッセイは、多くの高等学校国語教科書、大学入試に採用されている。</p> |

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <b>講座番号</b><br>A0605003 | <b>法政大学国際日本学研究所企画講座</b><br><b>外から見た「日本文化」 - グローバル化のただなかで -</b> |
|-------------------------|--|

| <b>講座趣旨</b>  | <b>講座開催概要</b>   |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
|--|---|----------|--------------------------|--|-----|-------------|--|-----|-------|--|-----|----------------------|--|-----|----------|--|--|--------|----------|--|--------|----------|-----|--------|--|-----|--|--|-----|------------------|--|
| <p>政治、経済の領域はもとより、文化の領域でも、日本のアニメ・マンガ、韓国のテレビドラマ、香港の映画・音楽などに見られるように、国の枠組みを超えた越境現象、すなわちグローバル化が急速に進行しつつあります。このグローバル化のただなかで、私たちは、広く世界に目を向けると同時に、もう一度自分たちが立っている足許を見つめ直す必要に迫られているのではないのでしょうか。</p> <p>この講座では、世界の中での私たち自身の位置を確認するために、外国人から見た「日本文化」を取り上げます。そうした外国人の眼差しの中に、日本文化や日本人についての思いがけない側面を発見し、これまで思っていたのとは違った自分自身に気づかされるはずです。</p> | <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>日 程</td> <td colspan="2">5/20～7/29<br/>6/3を除く毎週土曜日</td> </tr> <tr> <td>時 間</td> <td colspan="2">13:30～15:00</td> </tr> <tr> <td>定 員</td> <td colspan="2">先着40人</td> </tr> <tr> <td>回 数</td> <td colspan="2">10回(ご希望の回を選んで受講できます)</td> </tr> <tr> <td>受講料</td> <td>各回2,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>三鷹市民一般</td> <td>各回1,500円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>三鷹市民学生</td> <td>各回1,200円</td> </tr> <tr> <td>教 材</td> <td colspan="2">レジュメ資料</td> </tr> <tr> <td>難易度</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td colspan="2">三鷹ネットワーク大学 教室A・B</td> </tr> </table> | 日 程      | 5/20～7/29<br>6/3を除く毎週土曜日 |  | 時 間 | 13:30～15:00 |  | 定 員 | 先着40人 |  | 回 数 | 10回(ご希望の回を選んで受講できます) |  | 受講料 | 各回2,000円 |  |  | 三鷹市民一般 | 各回1,500円 |  | 三鷹市民学生 | 各回1,200円 | 教 材 | レジュメ資料 |  | 難易度 |  |  | 会 場 | 三鷹ネットワーク大学 教室A・B |  |
| 日 程  | 5/20～7/29<br>6/3を除く毎週土曜日  |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
| 時 間  | 13:30～15:00   |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
| 定 員  | 先着40人   |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
| 回 数  | 10回(ご希望の回を選んで受講できます)  |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
| 受講料  | 各回2,000円  |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
|  | 三鷹市民一般  | 各回1,500円 |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
|  | 三鷹市民学生  | 各回1,200円 |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
| 教 材  | レジュメ資料  |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
| 難易度  |   |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |
| 会 場  | 三鷹ネットワーク大学 教室A・B  |          |                          |  |     |             |  |     |       |  |     |                      |  |     |          |  |  |        |          |  |        |          |     |        |  |     |  |  |     |                  |  |

|            |   |            |                                  |
|------------|---|------------|----------------------------------|
| <b>第1回</b> | <b>5月20日</b>  | <b>講 師</b> | <b>星野 勉 法政大学国際日本学研究所所長・文学部教授</b> |
| タイトル       | R・ベネディクト『菊と刀』にみる「恥の文化」  |            |                                  |
| 講座内容       | 戦後の日本文化論の方向を決定したといっても言い過ぎではない、R・ベネディクトの『菊と刀』によりながら、欧米の個人主義に対比される日本の集団主義、「罪の文化」に対比される「恥の文化」について考える。そのさい、外国人による日本研究を私たち日本人がどう受け止めたらいいかという問題にも触れたい。                |            |                                  |
| <b>第2回</b> | <b>5月27日</b>  | <b>講 師</b> | <b>相良 匡俊 法政大学社会学部教授</b>          |
| タイトル       | 150年前に日本に来たフランス人  |            |                                  |
| 講座内容       | 明治維新前後、驚くほど多数の欧米人が日本を訪れ、驚くほどたくさんの本を書いていた。ここではその当時、日本に来たフランス人たちを紹介したいと思います。どういふフランス人が日本に来て、どういふ日本を見たのでしょうか。  |            |                                  |
| <b>第3回</b> | <b>6月10日</b>  | <b>講 師</b> | <b>ヨーゼフ・クライナー 法政大学特任教授</b>       |
| タイトル       | タミノの「狩衣」 - モーツァルトは日本について何を知っていたか  |            |                                  |
| 講座内容       | 1791(寛政3)年にウィーンで上演された歌劇『魔笛』の主人公タミノに、日本の「狩衣」を身に付けて舞台に立つよう、モーツァルトが指示した。講座では、その裏にある近世ヨーロッパにおける日本に対する知識や日本観を分析しながら解釈を試みる。   |            |                                  |
| <b>第4回</b> | <b>6月17日</b>  | <b>講 師</b> | <b>横山 泰子 法政大学工学部助教授</b>          |
| タイトル       | 日本の妖怪とアジアの妖怪  |            |                                  |
| 講座内容       | 『ゲゲゲの鬼太郎』や『もののけ姫』など、現代の日本のアニメなどに登場する妖怪たちの背景には、長い時間をかけて育まれてきた妖怪文化の伝統があります。この講座では、現代につながる日本の妖怪文化の魅力を、特に中国との関わりにおいて考えてみます。トトロやピカチュウは国境を越えましたが、るくる首はどうでしょう？         |            |                                  |
| <b>第5回</b> | <b>6月24日</b>  | <b>講 師</b> | <b>川村 湊 法政大学国際文化学部教授</b>         |
| タイトル       | アジアのなかの日本大衆文化 - 日式・韓流・哈日  |            |                                  |
| 講座内容       | アジアにおいては、現在、大衆文化の相互交流が盛んである。文学・マンガ・アニメ・歌謡・映画・ゲームにおいて、日本・韓国・香港・台湾・中国が大衆文化の東アジア共同体を形成する勢いである。この講座では、主に文学・映画について、近年の大衆文化における興隆の起源を問い、その可能性を追求する。                   |            |                                  |
| <b>第6回</b> | <b>7月 1日</b>  | <b>講 師</b> | <b>王 敏 法政大学国際日本学研究所教授</b>        |
| タイトル       | 現代中国における日本観   |            |                                  |
| 講座内容       | 現代の中国人は二つの日本観を持ち合わせている。すなわち近代革命のモデルだった日本と外国を侵略した日本である。特に若い世代では、日本をあこがれている層が増えてはいるものの、「愛憎二重性の日本観」を持っている。このような日本観の成立過程、背景および現状分析を行い、日中間において迫られている既成概念への克服について考える。 |            |                                  |

|             |  |           |                                    |
|-------------|--|-----------|------------------------------------|
| <b>第7回</b>  | <b>7月8日</b>  | <b>講師</b> | <b>西野 春雄 野上記念法政大学能楽研究所所長・文学部教授</b> |
| <b>タイトル</b> | 欧米人の能楽発見   |           |                                    |
| <b>講座内容</b> | 初めて能に触れた欧米人たちは、能に何を発見し何を感じたでしょうか。能は欧米人の心にどのように映ったでしょうか。死ぬほど退屈した人もいましたが、感銘を受けた欧米人たちは、その新鮮なまなざしで、能の本質を鋭く指摘し洞察しています。本講座では、近代以降の欧米人による能楽発見の軌跡をたどります。                             |           |                                    |
| <b>第8回</b>  | <b>7月15日</b>   | <b>講師</b> | <b>勝又 浩 法政大学文学部教授</b>              |
| <b>タイトル</b> | 二人のノーベル賞作家 - 川端康成と大江健三郎  |           |                                    |
| <b>講座内容</b> | 現在、日本のただ二人のノーベル文学賞受賞者である川端康成と大江健三郎は、象徴的にはヨーロッパが認めた日本を代表する作家だといえよう。しかし、この二人が、その思想も作風もまったく異にする人たちであることは改めて言うまでもない。この事実の上から立って日本文学の性格そのものを考えて見ると、そこに何が見えてくるか、考察を進めたい。           |           |                                    |
| <b>第9回</b>  | <b>7月22日</b>   | <b>講師</b> | <b>スティーヴン・G・ネルソン 法政大学文学部教授</b>     |
| <b>タイトル</b> | 英文学になった『源氏物語』 - 三つの英訳をめくって -   |           |                                    |
| <b>講座内容</b> | 『源氏物語』の英語への完訳には、1925年から1933年にかけて6冊本として刊行されたウェイリー訳、1976年のサイデンスティック訳、および2001年のタイラー訳がある。今回の講座では、言葉遣い・文体などの特徴を確かめて、変化しながら生きていく英文学としての『源氏物語』を考えると同時に、日本語による現代語訳とのかかわり合いについても触れたい。 |           |                                    |
| <b>第10回</b> | <b>7月29日</b>   | <b>講師</b> | <b>飯田 泰三 法政大学沖縄文化研究所所長・法学部教授</b>   |
| <b>タイトル</b> | 丸山眞男『日本の思想』にみる「伝統」と「近代化」の関連  |           |                                    |
| <b>講座内容</b> | 丸山眞男は西欧「近代」をモデルとして、いわゆる「戦後民主主義」の時期のオピニオン・リーダーの役割を担った。しかし、1957年『日本の思想』を書いたころから、新たに「伝統」の読み直しを開始し、60年代からは日本文化の「古層」の探求に向かう。丸山歿後10年を迎える今日、その丸山晩年の思索の意義を再考してみたい。                   |           |                                    |

| 講師紹介（敬称略）  |   |
|--|---|
| <b>星野 勉（ほしの つとむ）</b><br>法政大学国際日本学研究所所長・文学部教授。専攻は西洋近・現代哲学、倫理学。著書に『現代哲学への招待』（共著、有斐閣）、『倫理思想事典』（共編著、山川出版社）など。  | <b>相良 匡俊（さがら まさとし）</b><br>法政大学社会学部教授。専攻はフランス近現代社会史。著書に『ヨーロッパ近現代史再考』（共著、ミネルヴァ書房）、『世界の歴史と文化・フランス』（共著、新潮社）。                          |
| <b>ヨーゼフ・クライナー（Josef Kreiner）</b><br>法政大学特任教授。専攻は民族学、日本文化研究。著書に『日本民族学の現在』『地域性から見た日本 - 多元的理解のために』（編著、新曜社）、『江戸・東京の中のドイツ』（講談社学術文庫）など。                  | <b>横山 泰子（よこやま やすこ）</b><br>法政大学工学部助教授。専攻は日本文化論。著書に『江戸東京の怪談文化の成立と変遷 - 19世紀を中心に』（風間書房）、『綺堂は語る、半七が走る - 異界都市江戸東京』（教育出版）など。             |
| <b>川村 湊（かわむら みなと）</b><br>法政大学国際文化学部教授。専攻は日本現代文学、文芸批評、比較民俗学。著書に『補陀落 - 観音信仰への旅』（作品社）、『日本の異端文学』（集英社）など。   | <b>王 敏（おう びん）</b><br>法政大学国際日本学研究所教授。専攻は日中比較研究、宮澤賢治研究。著書に『<情>の文化と<意>の文化』（編著、中央公論新社）、『宮沢賢治・中国に翔ける思い』（岩波書店）など。                       |
| <b>西野 春雄（にしのはるお）</b><br>野上記念法政大学能楽研究所所長・文学部教授。専攻は能楽研究、日本中世文学。著書に『岩波講座 能・狂言 能の作者と作品』（共著、岩波書店）、『謡曲百番』<新日本古典文学大系>（岩波書店）、『能・狂言事典 新訂増補』（共編著、平凡社）など。     | <b>勝又 浩（かつまた ひろし）</b><br>法政大学文学部教授。専攻日本近・現代文学。著書に『作家たちの往還』（鳥影社）、『中島敦の遍歴』（筑摩書房）、『引用する精神』（同）、『都市の常民たち - 作家のいる風景』（勉誠出版）など。           |
| <b>スティーヴン・G・ネルソン（Steven G. Nelson）</b><br>法政大学文学部教授。専攻は日本古典音楽・芸能史。著書に『日本三代実録音楽記事年表』日本伝統音楽資料集成4（共編著、京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター）、『（雅楽）映像解説2』（共著、下中記念財団）など。 | <b>飯田 泰三（いいだ たいぞう）</b><br>法政大学沖縄文化研究所所長・法学部教授。専攻は思想史、文化史。著書に『批判精神の軌跡 - 近代日本精神史の一稜線 -』（筑摩書房）、『戦後精神の光芒 - 丸山眞男と藤田省三を読むために』（みすず書房）など。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 講座番号<br>A0605004 | 日本女子体育大学企画講座<br><b>舞踊学入門</b> ~ 舞踊芸術と身体表現を考える ~ |
|------------------|--|

| 講座趣旨  |
|---|
| <p>古代から現代まで、絶えることなく人類の生活文化に生き続けている舞踊。本講座では、バレエやモダン・ダンス、コンテンポラリー・ダンスなど、舞踊芸術の歴史的展開を中心に、現代にいたるさまざまな身体表現、芸能にも触れながら、映像を交えつつ概観していきます。</p> <p>日本で唯一の舞踊学専攻を持ち、実技と理論の両面から、幅広く身体表現、舞踊芸術について研究を続けている日本女子体育大学が、これらの魅力を余すことなくお伝えいたします。</p> |

| 講座開催概要 |   |
|--------|---|
| 日程     | 5/18～7/6 毎週木曜日                                |
| 時間     | 19:00～20:30                                   |
| 定員     | 先着25人   |
| 回数     | 8回（ご希望の回を選んで受講できます）                           |
| 受講料    | 各回 1,000円<br>三鷹市民一般 各回 700円<br>三鷹市民学生 各回 600円 |
| 教材     | レジュメ資料  |
| 難易度    |   |
| 会場     | 三鷹ネットワーク大学 教室B                                |

| 第1回  | 5月18日   | 講師 | 島内 敏子 教授   |
|------|---|----|------------|
| タイトル | 身体(からだ)で語る世界  |    |            |
| 講座内容 | 私たちの身体や身体の動きは、言葉を介すことなく、それ自体で多くを語っています。日常の身体やその動きがつむぎだす豊かな表現世界を見ていきます。また、こうした表現的特質をもつ身体をベースにしながら、独自の表現法をもって歴史的地理的に多様に展開する文化としての舞踊の広がりをご観します。                  |    |            |
| 第2回  | 5月25日   | 講師 | 高橋 進 教授    |
| タイトル | 人類最古の芸術としての舞踊   |    |            |
| 講座内容 | 舞踊は文化活動として原始時代から現代まで、ずっと人間の身体表現活動の中心をなしてきました。人類最古にして最新の芸術としての舞踊を理解するため、文化人類学や世界の神話を手がかりに、原始時代や未開社会の身体表現を紹介し、舞踊の原型を考えます。                                       |    |            |
| 第3回  | 6月1日  | 講師 | 小山 佳予子 助教授 |
| タイトル | クラシックバレエの展開   |    |            |
| 講座内容 | クラシックバレエの展開を紹介します。ルネッサンス期に貴族が社交ダンスをしていた時代から始まり、ルイ14世の庇護を得て、やがて劇場の舞台に上がるようになります。職業としてのダンサーが登場して、言葉を使わずに身体の動きであるダンスとマイムだけで、物語を展開するようになり、19世紀に完成をみるバレエの歴史をたどります。 |    |            |
| 第4回  | 6月8日  | 講師 | 松澤 慶信 助教授  |
| タイトル | 20世紀ダンスの思想  |    |            |
| 講座内容 | 19世紀に完成を迎えたといわれるバレエですが、その否定から始まったモダン・ダンスは、やがて独自の語法と語彙(表現技法と表現スタイル)をもって、劇場芸術としてのダンスを確立させていきます。しかし、戦後1960年代を皮切りにダンスはまた大きく変貌していきます。20世紀に生まれたモダン・ダンスとその変容を概観します。  |    |            |
| 第5回  | 6月15日   | 講師 | 高野 美和子 講師  |
| タイトル | ダンス・インプロヴィゼーションからクリエイションへ   |    |            |
| 講座内容 | 現代のダンス(コンテンポラリー・ダンス)では、動きを生み出す過程において、インプロヴィゼーションが多様に導入され、今や、振付、創作、上演には欠かせない作業となっています。ダンスにおけるインプロヴィゼーションの歴史的背景や、現在の状況、また、そこから創作へつながるプロセスを紹介します。                |    |            |
| 第6回  | 6月22日   | 講師 | 牧 琢弥 助教授   |
| タイトル | ダンスとマルチメディア   |    |            |
| 講座内容 | 本講座でコンテンポラリー・ダンスの基本的概要を学んだ受講者が、それらについての理解を深めていただくために、現在のコンテンポラリー・ダンスの舞台づくりのプロセスにおいて、マルチメディアがどのように使われるかを概観し、その一つの例として、リアルタイムに映像処理する技術を使ったダンス・パフォーマンスを紹介します。    |    |            |

|             |  |           |                 |
|-------------|--|-----------|-----------------|
| <b>第7回</b>  | <b>6月29日</b>   | <b>講師</b> | <b>加賀 岳彦 講師</b> |
| <b>タイトル</b> | 演劇・身体・言葉   |           |                 |
| <b>講座内容</b> | 日本の近・現代劇の流れの中で、演劇における身体および身体表現に対する考え方がどのように変遷してきたかを論じます。同時に、身体と言葉の問題、翻訳劇の問題などにも触れたいと思います。              |           |                 |
| <b>第8回</b>  | <b>7月6日</b>  | <b>講師</b> | <b>石原 英樹 講師</b> |
| <b>タイトル</b> | ダンスが作り出す現代コミュニティ   |           |                 |
| <b>講座内容</b> | コミュニティにとってダンスという身体表現がどのような役割を果たすのか社会的視点から考えてみます。「エアロビ」「やさこい」「ヒップホップ」など大衆的な身体表現と、地域や国家政策とダンスの関係を取り上げます。 |           |                 |

| 講師紹介（敬称略）  |  |
|--|--|
| <b>島内 敏子（しまうち としこ）</b><br>専門分野は舞踊学、舞踊教育学。運動とイメージの融合する舞踊運動の特質について関心をもち、創造的自己表現としての舞踊の教育と研究を重ねている。ロンドンのダンスと運動の研究所「ラバン・センター」にて研修。                           | <b>高橋 進（たかはし すずむ）</b><br>西洋の哲学・美学を専門とする。（前舞踊学専攻主任。）ユング派の神話学研究をもとに、世界の英雄神話についても研究に取り組んでいる。  |
| <b>小山 佳予子（こやま かよこ）</b><br>専門分野は「クラシックバレエ」「比較舞踊学」などでクラシックバレエ作品分析や「パ」の分析を研究。松山バレエ団団員であり松山バレエ学校次席副校長。アメリカ、フィラデルフィアの大学 University of the Arts のゲストティーチャー。    | <b>松澤 慶信（まつざわ よしのぶ）</b><br>舞踊美学、舞踊史学専攻。ダンスの歴史をたどるだけでなく、その背後にある芸術思潮や思想が他の美学芸術学のそれとどのように関わっているのかに関心を持っている。                             |
| <b>高野 美和子（たかの みわこ）</b><br>専門はコンテンポラリー・ダンス、即興。ラバンセンター（英国）にてダンスディプロマを取得。横浜ダンスコレクション（'03）にて特別賞、トヨタコレオグラフィーアワード（'04）にてオーディエンス賞を受賞。ダンスカンパニーtime and locus 主宰。 | <b>牧 琢弥（まき たくや）</b><br>理学博士。大学では、「スポーツとメディアテクノロジー」や舞踊学専攻の授業においてマルチメディア技術を指導している。現在、健康スポーツや舞踊におけるテクノロジーの可能性などの研究をすすめている。              |
| <b>加賀 岳彦（かが たけひこ）</b><br>専門は英文学。英国、日本の詩、演劇などを幅広く研究している。日本大学、早稲田大学非常勤講師を歴任。   | <b>石原 英樹（いしはら ひでき）</b><br>専門分野は文化社会学、社会調査。学生のダンスやスポーツの技能を地域に生かすべく、三鷹の農家でボランティアをしたり、高齢者の健康保持教室のお手伝いをしています。著書『サブカルチャー神話解体』（PARCO出版）ほか。 |

本講座の受講者の皆さんを、日本女子体育大学で開催されるダンス・イベント、「SHOWCASE 2006 夏」(7/8)、「ダンス・ヒストリー・ツアー」(7/9)にご招待します。

|                  |  |
|------------------|--|
| 講座番号<br>A0605005 | 国立天文台企画講座<br><b>天文学連続講座</b> ~ アンデスの巨大電波望遠鏡「アルマ」が解き明かす宇宙のなぞ ~ |
|------------------|--|

| 講座趣旨   |
|--|
| <p>南米チリの 5000m 高地で建設中の巨大電波望遠鏡を使って宇宙を探索する、日本・北アメリカ・ヨーロッパ共同の国際大型プロジェクトが「アルマ」です。国立天文台では、すばる望遠鏡に次ぐ大型観測装置の開発プロジェクトと位置づけられており、2011 年の完成を目指しています。今回の講座では、アルマプロジェクトの中心で活躍する 3 人の研究者が、アルマの魅力について語ります。</p> <p>電波でなぜ、宇宙のようすが分かるのか？ 初歩的な内容からお話します。</p> |

| 講座開催概要 |   |
|--------|---|
| 日程     | 6/23 ~ 7/7 毎週金曜日                            |
| 時間     | 19:00 ~ 20:30                               |
| 定員     | 先着 60 人                                     |
| 回数     | 3 回   |
| 受講料    | 6,000 円<br>三鷹市民一般 4,500 円<br>三鷹市民学生 3,600 円 |
| 教材     | レジュメ資料ほか                                    |
| 難易度    |   |
| 会場     | 三鷹ネットワーク大学 教室 A・B                           |

| 第 1 回 | 6 月 23 日   | 講師 | 石黒 正人 教授  |
|-------|--|----|-----------|
| タイトル  | 電波で見る宇宙 - アンデスの巨大電波望遠鏡「アルマ」とは何か？ -   |    |           |
| 講座内容  | ALMA (アルマ: アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計) は、南米チリの 5000m 高地の最大 14 km の範囲に、合計 80 台もの口径 12m および 7m の高精度アンテナ群を展開する、人類は初めて手にする最新鋭の電波望遠鏡です。超高感度の受信機技術や信号検出技術を駆使して、0.01 秒角というハッブル宇宙望遠鏡を一桁上回る解像力で天体の構造を描き出すことが可能となります。アルマは、宇宙の主に低温のガスや塵を観測し、暗黒星雲からの恒星の誕生、恒星周辺での惑星系の誕生、銀河の誕生と進化などの研究を大きく進展させることが期待されています。本講座では、電波を使うと宇宙はどのように見えるのか、アルマ計画の概要、建設の現状などについてお話します。 |    |           |
| 第 2 回 | 6 月 30 日   | 講師 | 長谷川 哲夫 教授 |
| タイトル  | アルマが解き明かす星と惑星の誕生   |    |           |
| 講座内容  | 私たちの住む美しい星、地球。私たちが見上げる夜空の星ぼしの中に、地球のような生命を宿す星はあるのでしょうか。その答えの鍵は、星の誕生の研究の中にあります。電波望遠鏡を使って宇宙を調べることで、暗黒星雲の中で太陽のような星が誕生するようすを描き出すことができます。長野県野辺山高原の電波望遠鏡での発見に始まった研究は発展を続け、チリのアンデス山中で建設が進む「アルマ」では、誕生したばかりの星のまわりに惑星が作られるようすとらえることができると期待されています。一緒に、私たちの太陽や地球が誕生した 46 億年前のできごとを目撃するタイムトラベルに出かけましょう。  |    |           |
| 第 3 回 | 7 月 7 日  | 講師 | 川邊 良平 教授  |
| タイトル  | アルマが解き明かす銀河の起源   |    |           |
| 講座内容  | ガリレオが、自作の天体望遠鏡を作り、木星の衛星を発見して以来、天文学は、宇宙の観測を通して人類の宇宙の認識を革命的に広げ、また物理学や数学などの基礎学問分野に多くの影響を与えてきました。一方で、天文学の発展は、世の中の科学技術の発展と相互作用を繰り返し、宇宙の最果てからの微弱な信号を捕らえようとする天文観測のための装置が世の技術を変え、また世の最先端の装置が天文観測に革命をもたらしてきたといえます。  |    |           |
|       | アルマは、基礎科学分野においては、日本が本格参加する初めての国際共同プロジェクトです。現在、日本の最先端技術を総動員して、日本が担当する装置の開発・製作を行っています。この革命的な観測装置は、新たな未知の宇宙像を我々人類に提供してくれるでしょう。特に、光・赤外線では捉えることができない宇宙での天体形成の現場を、ミリ波サブミリ波という波長でこれまでになく高感度かつ詳細に観測し、宇宙、銀河、惑星系の誕生過程を解明します。講座では、宇宙初期の暗黒時代における銀河の形成の現場をアルマではどのように捉えることができるのかについてお話します。   |    |           |

| 講師紹介 (敬称略)  |
|---|
| <p><b>石黒 正人 (いしぐろ まさと)</b> 1945 年生まれ。名古屋大学工学部電子工学科卒、同大学院修士課程修了。理学博士。名古屋大学空電研究所助手、東京大学助教授を経て 88 年より国立天文台教授。電波干渉計の技術開発とともに、電波による、太陽大気、星形成領域、銀河中心部などの観測的研究を行う。野辺山宇宙電波観測所長等を経て、98 年より国際共同プロジェクト「アルマ」の日本側計画責任者。</p>      |
| <p><b>長谷川 哲夫 (はせがわ てつお)</b> 1955 年生まれ。東京大学理学部物理学科卒、同大学院修士課程天文学専攻修了。理学博士。東京大学東京天文台助手として野辺山宇宙電波観測所の建設に参加、完成後は電波および赤外線による星の誕生やその材料となる星間雲の研究を行う。東京大学理学部助教授を経て 00 年より国立天文台教授。現在日本側プロジェクトマネージャーとして「アルマ」プロジェクトを推進している。</p> |
| <p><b>川邊 良平 (かわべ りょうへい)</b> 国立天文台教授 (東京大学、総合研究員大学、併任教授)。専門は、電波天文学。現在、国立天文台で、「アルマ」建設計画の推進をしている。チリの ASTE サブミリ波望遠鏡や野辺山ミリ波干渉計などを用いて、アルマに向けた観測的研究 (惑星形成や銀河スケールでの星形成の研究) も推進している。三鷹市生まれ。</p>                              |

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <b>講座番号</b><br>A0605006 | <b>国立天文台企画上映会</b><br><b>4次元デジタル宇宙シアター～太陽系紀行～</b> |
|-------------------------|--|

| 講座趣旨  |
|---|
| <p>国立天文台 4次元デジタル宇宙プロジェクト(4D2U)が開発した「4次元デジタル宇宙シアター」を用いて、最新の天文学の成果を立体映像で紹介します。</p> <p>4次元デジタル宇宙シアターでは宇宙の全ての階層の天体の構造と様々な天体現象を文字通り目の当たりにすることができます。内容はテーマによって毎回違います。小学生や中学生・高校生の受講も歓迎しています。受講者には簡単なアンケートにご協力していただきます。</p> <p>20人ずつの完全入替制です。希望する時間帯を選んでお申し込みください。</p> |

| 講座開催概要 |                           |
|--------|---------------------------|
| 日 程    | 5/20(土)<br>隔月第3土曜日に開催します。 |
| 時 間    | 16:00～18:00(1回約20分)       |
| 定 員    | 先着80人<br>20人ずつの完全入替制です。   |
| 回 数    | 1回<br>各日4回上映              |
| 受講料    | 大人 500円<br>小中学生 200円      |
| 教 材    | なし                        |
| 難易度    |                           |
| 会 場    | 三鷹ネットワーク大学 教室C            |

| 第6回  | 5月20日   | 時 間 | 16:00～ | 16:30～ | 17:00～ | 17:30～ | (全4回完全入替制) |
|------|---|-----|--------|--------|--------|--------|------------|
| タイトル | 『太陽系紀行』   |     |        |        |        |        |            |
| 内 容  | 太陽系にはどのような天体があり、どのような運動をしているのでしょうか。最新の観測を基に現在の太陽系を描き出します。また、太陽系の誕生についての最新の理論も紹介します。 |     |        |        |        |        |            |

| 講師紹介(敬称略)  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| <b>小久保 英一郎(こくぼ えいいちろう)</b><br>国立天文台主任研究員。専門は惑星形成。天文データの3次元可視化プロジェクトに関わっている。著書に『一億個の地球』(岩波書店)がある。 | <b>加藤 恒彦(かとう つねひこ)</b><br>国立天文台専門研究職員 |

上映時間は約20分間です。毎回20人ずつの入替制でご覧いただけます。  
 小学生は保護者同伴でお申し込みください。  
 受講料は当日会場にてお支払いください。

4次元デジタル宇宙シアターは、場内を暗くして上映します。光が漏れると立体視ができなくなる関係から、上映が始まると途中入場はできません。開始時間に遅れた方は次の回以降の開始をお待ちいただいたうえで、席に余裕がある場合にのみご入場いただくことになります。お申し込みの際は、各回の開始時間をよくご確認ください。

キャンセルされる場合は必ずご連絡ください。

**本上映会の会場は三鷹駅前の三鷹ネットワーク大学です。**  
 国立天文台ではありませんので、お間違えのないよう、ご注意ください。

|                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 講座番号<br>A0605007 | 国立天文台企画サロン<br>アストロノミー・パブ |
|------------------|--------------------------|

| 講座趣旨   |
|--|
| <p>市民と研究者との間の相互コミュニケーションを目的としたサイエンス・カフェの天文学者版が「アストロノミー・パブ」。科学を話題とした楽しいトークと気の利いた飲み物と食べ物がこのパブでのおもてなしです。</p> <p>毎回、研究者たちによるトークが30分程度。その後はフロアで参加者と自由に対話(ただし、一人で5分以上講師を束縛しないことが唯一のルール)。その先は、各回の講師次第。駅前での即席天体観望会や、赤ちょうちんでの二次会もありかも?市民と研究者の本音での語り合いから何か新しい研究テーマや意外なコラボレーションが実現するかもしれません。</p> <p>お申込多数の場合は抽選になります。ご了承ください。</p> |

| 講座開催概要 |                                  |
|--------|----------------------------------|
| 日 程    | 5/20・6/17 (毎月第3土曜日)              |
| 時 間    | 19:00~20:30                      |
| 定 員    | 15人(申込多数の場合は抽選)                  |
| 回 数    | 2回                               |
| 受講料    | 1回 3,000円<br>受講料には、軽食と飲み物代を含みます。 |
| 教 材    | なし                               |
| 難易度    |                                  |
| 会 場    | 三鷹ネットワーク大学<br>交流スペース             |

| 第7回  | 5月20日  | 講 師 | 家 正則 (国立天文台教授) vs (未定)           |
|------|--|-----|----------------------------------|
| タイトル | ボケに効く補償光学 - TV授業裏話   |     |                                  |
| 内 容  | 認知症治療の話ではなく、星の瞬きを消してすばる望遠鏡の視力を大幅にアップするハイテク技術の話ですが、映像を使って分かりやすく解説します。この「スーパーメガネ」は効果抜群であつと驚くような画像が見えるようになりますが、天文学だけでなく産業界や医療など他への応用も拡がり始めています。その原理・秘密と実際の効果を、放送大学TV番組づくりの裏話を交えて、画像を軸に楽しんでいただきます。 |     |                                  |
| 第8回  | 6月17日  | 講 師 | 三浦 均 (武蔵野美術大学助教授) vs 桃井 和馬 (写真家) |
| タイトル | コンピュータの宇宙とフォトジャーナリストの見た地球  |     |                                  |
| 内 容  | コンピュータグラフィックスで再現された宇宙を描くCGクリエイターと、世界各地をカメラを手に取材・検証する行動派フォトジャーナリスト。2人の共通項は地球と旅と好奇心。異なる個性をもった2人が映像と宇宙・地球、そして旅をテーマに語ります。  |     |                                  |

| 講師紹介 (敬称略)  |  |
|---|--|
| <p><b>家 正則 (いえ まさのり)</b><br/>国立天文台教授。東京大学教授。総合研究大学院大学教授。日本学術振興会シニアプログラムオフィサーを兼務。<br/>すばる望遠鏡計画を構想の段階から一貫して推進。現在は口径30mの次世代超大型望遠鏡プロジェクトの実現に意欲を燃やしている。<br/>趣味はテニス、クラシックギター、囲碁、飲み会</p> | <p><b>三浦 均 (みうら ひとし)</b><br/>天文学や物理学を学び、理化学研究所基礎科学特別研究員などを経て1999年より武蔵野美術大学映像学科助教授。科学的なデータに基づいたCGを得意とする。国立天文台4D2Uの開発メンバー。</p> <p><b>桃井 和馬 (ももい かずま)</b><br/>フォト・ジャーナリスト。現代文明を紛争や環境の視点から世界各地で取材を続けている。第32回太陽賞受賞。著書に『破壊される大地』(岩波書店)、『ペルー燃ゆ』(IPC)、『青い緑の星』(講談社)、『世紀末地球オデッセイ』(講談社)、『辺境からのEメール』(求龍堂)、『希望へ!』。他に共著多数。</p> |

お申し込み多数の場合には、抽選となります。締切日等は次表をご参照ください。

| 開催日        | 申込締切日    | 結果発送     |
|------------|----------|----------|
| 第7回(5月20日) | 4月28日(金) | 5月2日(火)~ |
| 第8回(6月17日) | 5月31日(火) | 6月3日(土)~ |

|                  |   |
|------------------|---|
| 講座番号<br>A0605008 | アジア・アフリカ文化財団サテライト講座<br><b>火曜コース語学講座 ヒンディ語入門</b> |
|------------------|---|

| 講師紹介 (敬称略)  |
|---|
| <p>講師：雪下洋一 (ゆきした よういち)<br/>           (アジア・アフリカ語学院専任講師)<br/>           アジア・アフリカ語学院出身<br/>           国際ヒンディー学院修了</p> <p>講座の詳しい内容やお申し込み・お問い合わせは、<br/>           アジア・アフリカ語学院<br/>           TEL : 0422-48-5515</p> |

| 講座開催概要 |                          |
|--------|--------------------------|
| 日程     | 5/9~6/27<br>5/23を除く毎週火曜日 |
| 時間     | 19:00~20:30              |
| 定員     | 15人<br>最低開講人数：4人~        |
| 回数     | 7回                       |
| 受講料    | 受講料：26,250円<br>教材費：別途実費  |
| 教材     | テキスト                     |
| 難易度    |                          |
| 会場     | 三鷹ネットワーク大学 教室C           |

|                  |   |
|------------------|---|
| 講座番号<br>A0605009 | アジア・アフリカ文化財団サテライト講座<br><b>土曜コース語学講座 タイ語入門</b> |
|------------------|---|

| 講師紹介 (敬称略)   |
|--|
| <p>講師：ジョンコンスイリイ<br/>           (アジア・アフリカ語学院講師)<br/>           チェラロンコーン大学卒業</p> <p>講座の詳しい内容やお申し込み・お問い合わせは、<br/>           アジア・アフリカ語学院<br/>           TEL : 0422-48-5515</p> |

| 講座開催概要 |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 日程     | 5/13~6/24<br>5/27を除く毎週土曜日             |
| 時間     | 9:30~12:20                            |
| 定員     | 15人<br>最低開講人数：4人~                     |
| 回数     | 6回                                    |
| 受講料    | 入学金：5,250円<br>受講料：33,000円<br>教材費：別途実費 |
| 教材     | テキスト                                  |
| 難易度    |                                       |
| 会場     | 三鷹ネットワーク大学 教室C                        |

お問い合わせ先

アジア・アフリカ語学院

〒181-0014 東京都三鷹市新川5-14-16  
 TEL : 0422-48-5515  
 FAX : 0422-46-5107  
 E-mail : aali@parkcity.ne.jp

ヒンディ語入門 タイ語入門は、アジア・アフリカ文化財団のサテライト講座として、三鷹ネットワーク大学で開催します。

# 受講規約

## 1 講座難易度について

| 表 記 | レベル  | めやす                |
|-----|------|--------------------|
|     | 基礎講座 | 専門的な知識がなくても理解できる講座 |
|     | 応用講座 | やや専門的な知識を必要とする講座   |
|     | 専門講座 | 一定の専門的知識を前提とする講座   |

## 2 申し込み・お支払いについて

- ◆ お申し込みの受付は、先着順の講座と、お申し込み締切後抽選の講座があります。講座によって異なりますので、ご注意ください。
- ◆ 先着順の講座につきましては、お申し込み後、1週間以内にお振込み用紙等をお送りします。何の通知も届かない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください。
- ◆ 連続講座については、講座全体の概ね3割以上が終了した時点で、新たなお申し込みの受付を終了させていただきます。また、途中から受講される場合でも、受講料は本講座概要に記載している金額で申し受けます。
- ◆ 受講料のお支払い期日までにご入金が確認できない場合は、受講資格を取り消す場合があります。また、受講の当日までにご入金がない場合にはご受講できませんのでご注意ください。事情により期日までに入金できない場合は、事務局までご相談ください。

## 3 受講のキャンセルについて

- ◆ 講座申し込み後にお客様の事情により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。
- ◆ 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座のキャンセルをしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申込期間内のみ受け付けます。
- ◆ 受講料入金後のキャンセルは、講座開講日から起算して3日前までであれば、所定のキャンセル手続を経た上で、キャンセル料 1,000 円（受講料 1,000 円以下の講座の場合は 500 円）を差し引いた受講料を郵便小為替にて返金いたします。それ以降のキャンセル・講座変更および受講料等の返金はいたしませんのでご了承ください。

## 4 申込資格について

- ◆ 原則として、日本語による講座を理解できる方であれば、年齢・性別・学歴・住所などを問わず、どなたでも申し込みが可能です。
- ◆ なお、受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。

## 5 休講・補講・代講

- ◆ 講師の都合および事故、台風、交通機関の運転休止等により、やむを得ず休講する場合があります。その場合、当初の講座日時を変更、または講師を変更し実施する場合があります。
- ◆ 休講および補講の連絡は、事前に判明した場合には、申込書に記載されたご連絡先にお知らせします。

# お申し込み方法

## 1 受講申し込み

申込書に必要事項を記入のうえ、郵送または持参にて下記までお申し込みください。

〒181-0013

東京都三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階 三鷹ネットワーク大学

<開館時間> 火曜日～土曜日 9:30～21:30 日曜日 9:30～17:00

<休館日> 月曜日 祝日 12月29日～1月3日

## 2 受講料のお支払い・受講証の受領

お申し込み受け付け後、振込み用紙等の書類をメール便にてお送りいたしますので、書類に記載された期日までに郵便振替により受講料をお支払いください。入金確認後、受講証をお送りいたします。受講証は、受講の際は必ずお持ちください。なお、講座開講直前にお申し込みの場合は、受講証は講座当日に受付でお渡しいたします。詳しくは事務局におたずねください。

## 3 個人情報について

お申し込みの際にご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。

三鷹ネットワーク大学は、学校教育法上の「大学」ではありません。

# NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構会員・法人賛助会員一覧

## 正会員

|              |
|--------------|
| アジア・アフリカ文化財団 |
| 亜細亜大学        |
| 杏林大学         |
| 国際基督教大学      |
| 国立天文台        |
| 電気通信大学       |
| 東京工科大学       |
| 東京農工大学       |
| 日商簿記三鷹福祉専門学校 |
| 日本女子体育大学     |
| 法政大学         |
| 明治大学         |
| 立教大学         |
| ルーテル学院大学     |
| 三鷹市          |
|              |
|              |

## 法人賛助会員

|                          |
|--------------------------|
| エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)   |
| 日本無線(株)                  |
| 富士ゼロックス(株)               |
| (株)ベネッセスタイルケア            |
| (株)アフアン                  |
| アロカ(株)                   |
| (株)インプレスホールディングス         |
| (株)エヌ・ティ・ティ・データ・システムサービス |
| コクヨファニチャー(株)             |
| (有)シーキューブシステムズ           |
| シー・ピー・ユー・デザイン(有)         |
| (株)ソシオエンジン・アソシエイツ        |
| 電子システム(株)                |
| ネクストソリューション(株)           |
| 富士ゼロックスシステムサービス(株)       |
| 特定非営利活動法人コミュニティー・サポーターズ  |
| 社団法人 三鷹市医師会              |

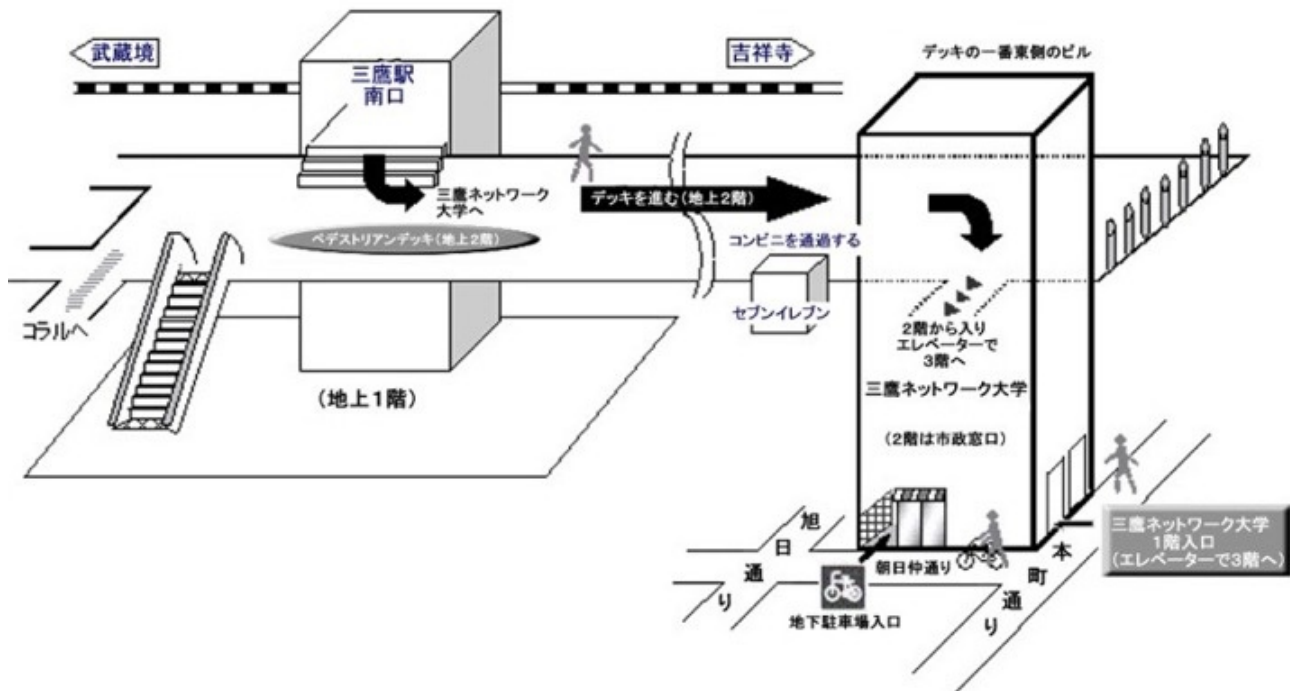
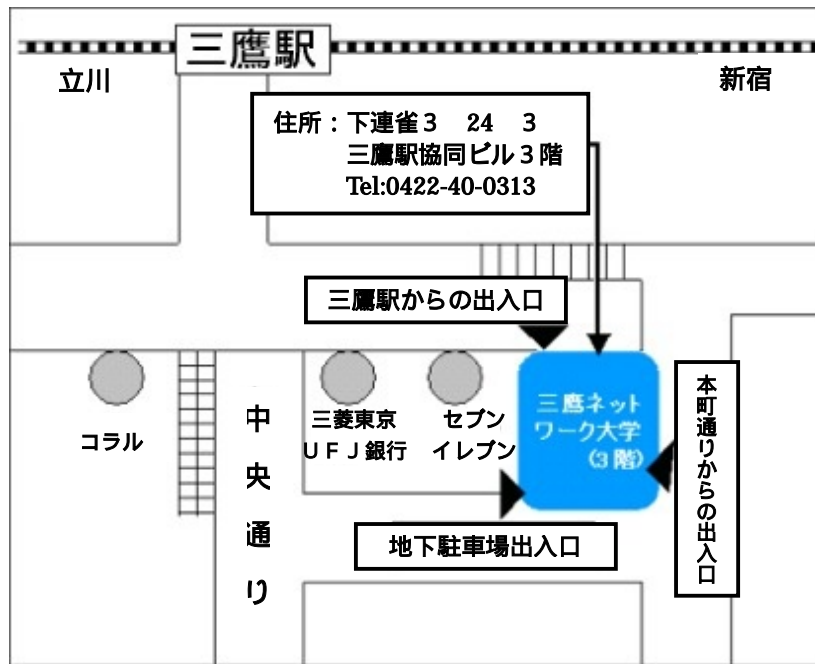
( 2006年4月15日現在)

会員および法人賛助会員に所属する学生・社員の皆さんには、会員価格でご受講いただける講座があります。詳しくは事務局までお問い合わせください。 0422(40)0313

### NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構 賛助会員を募集しています！！

NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構では、法人賛助会員（年会費1口3万円）、個人賛助会員（年会費1口2万円）を募集しています。年会費をお支払いいただくと、講座によって、会員割引価格で受講できるものがあります。

お申込方法等につきましては、事務局へお問い合わせください。



参加教育・研究機関 (50音順)

アジア・アフリカ文化財団 亜細亜大学 杏林大学 国際基督教大学 国立天文台 電気通信大学  
 東京工科大学 東京農工大学 日商簿記三鷹福祉専門学校 日本女子体育大学 法政大学  
 明治大学 立教大学 ルーテル学院大学

NPO 法人 三鷹ネットワーク大学推進機構

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3 - 24 - 3 三鷹駅前協同ビル3階  
 TEL : 0422 - 40 - 0313 / FAX : 0422 - 40 - 0314  
 URL : <http://www.mitaka-univ.org>

三鷹ネットワーク大学は、学校教育法上の「大学」ではありません。

1

事務局記入

|       |  |
|-------|--|
| 受講生番号 |  |
|-------|--|

三鷹ネットワーク大学 春学期（5月スタート講座）申込用紙

申込日： 平成 年 月 日

|       |   |    |     |      |          |
|-------|---|----|-----|------|----------|
| お名前   | ふりがな  | 性別 | 男・女 | 生年月日 | 西暦 年 月 日 |
| ご住所   | 〒   |    |     |      |          |
| お電話番号 | F A X   |    |     |      |          |
| 緊急連絡先 | Eメール  |    |     |      |          |
| ご職業   | 学生 / 会社員 / 会社経営者・自営 / 公務員 / パート / 主婦 / 無職 / その他 |    |     |      |          |
| 受講生種別 | 三鷹市民一般（在勤・在学を含む） ・ 三鷹市民学生 ・ 市外の方                |    |     |      |          |

受講料割引の対象となる三鷹在勤・在学、および三鷹市民学生の方は、下記所属先に会社名（部課名を含む）・学校名（学部学科名および学生番号を含む） 問い合わせ電話番号をご記入ください。

|     |     |
|-----|-----|
| 所属先 | ( ) |
|-----|-----|

ご希望の講座の申込欄に をご記入ください。

| 申込欄    | 講座番号     | 講座日程・講座タイトル   | 受講料                                       |
|--------|----------|---|---|
|        | A0604003 | 6月6日(火)・13日(火) 19:00~20:30<br>三鷹ネットワーク大学企画講座<br>シニアのための起業講座 ~会社をやめたら社長になろう!~            | 4,000円<br>三鷹市民一般 3,000円                   |
|        | A0604005 | 5月16日(火) 19:00~20:30<br>三鷹ネットワーク大学企画サロン<br>「ベンチャービジネス・サロン」<br>~アメリカのSOHO 最新事情~          | 2,500円                                    |
|        | A0604006 | 5月13日~7月1日(毎週土曜日) 19:00~20:30<br>NPO 法人コミュニティー・サポーターズ企画講座<br>学生のための報道制作概論               | 8,000円                                    |
|        | A0605002 | 5月13日~6月24日(毎週土曜日) 10:30~12:00<br>アジア・アフリカ文化財団企画講座<br>“ことば”の世界                          | 10,500円<br>三鷹市民一般 7,700円<br>三鷹市民学生 6,300円 |
|        | A0605005 | 6月23日~7月7日(毎週金曜日) 19:00~20:30<br>国立天文台企画講座<br>天文学連続講座<br>~アンデスの巨大電波望遠鏡「アルマ」が解き明かす宇宙のなぞ~ | 6,000円<br>三鷹市民一般 4,500円<br>三鷹市民学生 3,600円  |
| 振込合計金額 |          | 事務局記入   | 円   |

2

事務局記入

受講生番号

## 女性のための起業講座 専用申込用紙

申込日：平成 年 月 日

|       |   |      |    |   |   |   |
|-------|---|------|----|---|---|---|
| お名前   | ふりがな  | 生年月日 | 西暦 | 年 | 月 | 日 |
|       |   |      |    |   |   |   |
| ご住所   | 〒   |      |    |   |   |   |
| お電話番号 | F A X   |      |    |   |   |   |
| 緊急連絡先 | Eメール  |      |    |   |   |   |
| ご職業   | 学生 / 会社員 / 会社経営者・自営 / 公務員 / パート / 主婦 / 無職 / その他 |      |    |   |   |   |
| 受講生種別 | 三鷹市民一般（在勤・在学を含む） ・ 市外の方                         |      |    |   |   |   |

受講料割引の対象となる三鷹在勤・在学、および三鷹市民学生の方は、下記所属先に会社名（部課名を含む）・学校名（学部学科名および学生番号を含む）問い合わせ電話番号をご記入ください。

|     |     |
|-----|-----|
| 所属先 | ( ) |
|-----|-----|

| 講座番号     | 講座日程・講座タイトル  | 受講料                     |
|----------|--|-------------------------|
| A0604004 | 6月20日(火)・27日(火) 10:30～12:00<br>三鷹ネットワーク大学企画講座<br>女性のための起業講座～身近なアイデアで社長になろう！～ | 4,000円<br>三鷹市民一般 3,000円 |

保育をご希望の方は、下記に必要事項をご記入ください。

| 日程<br>(どちらかに) | お子さんのお名前<br>(ふりがな) | 年齢   | 性別<br>(どちらかに) | 保育料<br>(1回 1,500円) |
|---------------|--------------------|------|---------------|--------------------|
| 6/20・6/27     |                    | 歳 か月 | 男の子・女の子       | 円                  |
| 6/20・6/27     |                    | 歳 か月 | 男の子・女の子       | 円                  |
| 6/20・6/27     |                    | 歳 か月 | 男の子・女の子       | 円                  |
| 6/20・6/27     |                    | 歳 か月 | 男の子・女の子       | 円                  |
| 合計            |                    |      |               | 円                  |

|        |       |   |
|--------|-------|---|
| 振込合計金額 | 事務局記入 | 円 |
|--------|-------|---|

3

事務局記入

受講生番号

## 外から見た「日本文化」 専用申込用紙

申込日：平成 年 月 日

|       |   |    |     |      |    |   |   |   |
|-------|---|----|-----|------|----|---|---|---|
| お名前   | ふりがな  | 性別 | 男・女 | 生年月日 | 西暦 | 年 | 月 | 日 |
|       |   |    |     |      |    |   |   |   |
| ご住所   | 〒   |    |     |      |    |   |   |   |
| お電話番号 | F A X   |    |     |      |    |   |   |   |
| 緊急連絡先 | Eメール  |    |     |      |    |   |   |   |
| ご職業   | 学生 / 会社員 / 会社経営者・自営 / 公務員 / パート / 主婦 / 無職 / その他 |    |     |      |    |   |   |   |
| 受講生種別 | 三鷹市民一般（在勤・在学を含む） ・ 三鷹市民学生 ・ 市外の方                |    |     |      |    |   |   |   |

受講料割引の対象となる三鷹在勤・在学、および三鷹市民学生の方は、下記所属先に会社名（部課名を含む）・学校名（学部学科名および学生番号を含む） 問い合わせ電話番号をご記入ください。

|     |     |
|-----|-----|
| 所属先 | ( ) |
|-----|-----|

## 法政大学国際日本学研究所企画講座 外から見た「日本文化」～グローバル化のただなかで～

| 申込欄    | 講座日程・講座タイトル・講師  | 受講料  |
|--------|---|--|
|        | <b>全回 通し受講</b><br>各回でお申し込みの方は下記の一覧のご希望の回に をご記入ください。                                   | 20,000 円<br>三鷹市民一般 15,000 円<br>三鷹市民学生 12,000 円 |
|        | (第1回) 5月20日(土) 13:30~15:00<br>『R・ベネディクト『菊と刀』にみる「恥の文化」』 講師:星野勉教授                       | 各回 2,000 円<br>三鷹市民一般 1,500 円<br>三鷹市民学生 1,200 円 |
|        | (第2回) 5月27日(土) 13:30~15:00<br>『150年前に日本に来たフランス人』 講師:相良匡俊教授                            |  |
|        | (第3回) 6月10日(土) 13:30~15:00<br>『タミノの「狩衣」 - モーツァルトは日本について何を知っていたか』<br>講師:ヨーゼフ・クライナー特任教授 |  |
|        | (第4回) 6月17日(土) 13:30~15:00<br>『日本の妖怪とアジアの妖怪』 講師:横山泰子助教授                               |  |
|        | (第5回) 6月24日(土) 13:30~15:00<br>『アジアのなかの日本大衆文化 - 日式・韓流・哈日』 講師:川村湊教授                     |  |
|        | (第6回) 7月 1日(土) 13:30~15:00<br>『現代中国における日本観』 講師:王敏教授                                   |  |
|        | (第7回) 7月 8日(土) 13:30~15:00<br>『欧米人の能楽発見』 講師:西野春雄教授                                    |  |
|        | (第8回) 7月15日(土) 13:30~15:00<br>『二人のノーベル賞作家 - 川端康成と大江健三郎』 講師:勝又浩教授                      |  |
|        | (第9回) 7月22日(土) 13:30~15:00<br>『英文学になった『源氏物語』 - 三つの英訳をめぐる -』<br>講師:スティーヴン・G・ネルソン教授     |  |
|        | (第10回) 7月29日(土) 13:30~15:00<br>『丸山眞男『日本の思想』にみる「伝統」と「近代化」の関連』 講師:飯田泰三教授                |  |
| 振込合計金額 | 事務局記入   | 円  |

## 舞踊学入門 専用申込用紙

申込日：平成 年 月 日

|       |   |    |     |      |    |   |   |   |
|-------|---|----|-----|------|----|---|---|---|
| お名前   | ふりがな  | 性別 | 男・女 | 生年月日 | 西暦 | 年 | 月 | 日 |
|       |   |    |     |      |    |   |   |   |
| ご住所   | 〒   |    |     |      |    |   |   |   |
| お電話番号 | F A X   |    |     |      |    |   |   |   |
| 緊急連絡先 | Eメール  |    |     |      |    |   |   |   |
| ご職業   | 学生 / 会社員 / 会社経営者・自営 / 公務員 / パート / 主婦 / 無職 / その他 |    |     |      |    |   |   |   |
| 受講生種別 | 三鷹市民一般（在勤・在学を含む） ・ 三鷹市民学生 ・ 市外の方                |    |     |      |    |   |   |   |

受講料割引の対象となる三鷹在勤・在学、および三鷹市民学生の方は、下記所属先に会社名（部課名を含む）・学校名（学部学科名および学生番号を含む） 問い合わせ電話番号をご記入ください。

|     |     |
|-----|-----|
| 所属先 | ( ) |
|-----|-----|

## 日本女子体育大学企画講座 舞踊学入門 ～舞踊芸術と身体表現を考える～

| 申込欄    | 講座日程・講座タイトル・講師  | 受講料                                      |
|--------|---|--|
|        | <b>全回 通し受講</b><br>各回でお申込の方は下記の一覧のご希望の回に をご記入ください。                   | 8,000円<br>三鷹市民一般 5,600円<br>三鷹市民学生 4,800円 |
|        | (第1回) 5月18日(木) 19:00~20:30<br>『身体(からだ)で語る世界』講師：島内敏子教授               | 各回 1,000円<br>三鷹市民一般 700円<br>三鷹市民学生 600円  |
|        | (第2回) 5月25日(木) 19:00~20:30<br>『人類最古の芸術としての舞踊』講師：高橋進教授               |  |
|        | (第3回) 6月 1日(木) 19:00~20:30<br>『クラシックバレエの展開』講師：小山佳予子助教授              |  |
|        | (第4回) 6月 8日(木) 19:00~20:30<br>『20世紀ダンスの思想』講師：松澤 慶信助教授               |  |
|        | (第5回) 6月15日(木) 19:00~20:30<br>『ダンス・インプロヴィゼーションからクリエーションへ』講師：高野美和子講師 |  |
|        | (第6回) 6月22日(木) 19:00~20:30<br>『ダンスとマルチメディア』講師：牧琢弥助教授                |  |
|        | (第7回) 6月29日(木) 19:00~20:30<br>『演劇・身体・言葉』講師：加賀岳彦講師                   |  |
|        | (第8回) 7月 6日(木) 19:00~20:30<br>『ダンスが作り出す現代コミュニティ』講師：石原英樹講師           |  |
| 振込合計金額 | 事務局記入   | 円  |

5

事務局記入

受講生番号

## 4次元デジタル宇宙シアター 専用申込用紙

申込日：平成 年 月 日

|       |   |    |     |      |             |
|-------|---|----|-----|------|-------------|
| お名前   | ふりがな  | 性別 | 男・女 | 生年月日 | 西暦<br>年 月 日 |
| ご住所   | 〒   |    |     |      |             |
| お電話番号 | F A X   |    |     |      |             |
| 緊急連絡先 | Eメール  |    |     |      |             |
| ご職業   | 学生 / 会社員 / 会社経営者・自営 / 公務員 / パート / 主婦 / 無職 / その他 |    |     |      |             |
| 受講生種別 | 三鷹市民の方（在勤・在学を含む） ・ 市外の方                         |    |     |      |             |

4次元デジタル宇宙シアターは、申込人数、希望時間をご記入ください。

4次元デジタル宇宙シアター（1回：大人500円、小・中学生200円）

|                                |        |   |        |      |        |   |        |   |         |    |
|--------------------------------|--------|---|--------|------|--------|---|--------|---|---------|----|
| 5月20日（土）『太陽系紀行』 講師：小久保英一郎 加藤恒彦 |        |   |        |      |        |   |        |   |         |    |
| 申込人数                           | 大人：    | 人 | /      | 中学生： | 人      | / | 小学生：   | 人 | （計：     | 人） |
| 希望時間                           | 16:00～ | / | 16:30～ | /    | 17:00～ | / | 17:30～ | / | どの時間でも可 |    |

|      |       |   |
|------|-------|---|
| 合計金額 | 事務局記入 | 円 |
|------|-------|---|

事務局使用欄

|  |
|--|
|  |
|--|

6

事務局記入

受講生番号

# アストロノミー・パブ 専用申込用紙

申込日：平成 年 月 日

|       |   |    |     |      |    |   |   |   |
|-------|---|----|-----|------|----|---|---|---|
| お名前   | ふりがな  | 性別 | 男・女 | 生年月日 | 西暦 | 年 | 月 | 日 |
|       |   |    |     |      |    |   |   |   |
| ご住所   | 〒   |    |     |      |    |   |   |   |
| お電話番号 | F A X   |    |     |      |    |   |   |   |
| 緊急連絡先 | Eメール  |    |     |      |    |   |   |   |
| ご職業   | 学生 / 会社員 / 会社経営者・自営 / 公務員 / パート / 主婦 / 無職 / その他 |    |     |      |    |   |   |   |
| 受講生種別 | 三鷹市民の方（在勤・在学を含む） ・ 市外の方                         |    |     |      |    |   |   |   |

## 国立天文台企画サロン アストロノミー・パブ

| 申込欄<br>(該当する欄に) | 講座日程・タイトル・講師   | 受講料    |
|-----------------|--|--------|
|                 | 5月20日(土) 19:00~20:30<br>「ポケに効く補償光学 TV授業裏話」<br>家正則(国立天文台教授) vs (未定)                 | 3,000円 |
|                 | 6月17日(土) 19:00~20:30<br>「CGクリエイターから見た宇宙・写真家から見た宇宙」<br>三浦均(武蔵野美術大学助教授) vs 桃井和馬(写真家) | 3,000円 |

|        |       |   |
|--------|-------|---|
| 振込合計金額 | 事務局記入 | 円 |
|--------|-------|---|

事務局使用欄

|  |
|--|
|  |
|--|